

学会成果報告書

学会名	第28回透析バスキュラーアクセスインターベンション治療医学会 学術集会・総会		
大会長所属	横浜第一病院		
大会長氏名	笹川 成		
テーマ	No VAIVT, No Patency. 全ては透析患者さんのために		
開催日	2023年3月4日(土)	参加人数	870名
場所	パシフィコ横浜 アネックスホール		

【学会サマリー】

本医学会は、1996年にブラッドアクセスインターベンション治療研究会（BAIVT）として発足し、2021年には一般社団法人透析バスキュラーアクセスインターベンション治療医学会へと進化いたしました。

今回、2023年3月4日(土)に横浜にて開催いたしました第28回透析バスキュラーアクセスインターベンション治療医学会学術集会・総会では、新たな革新的デバイスを用いて開存期間を更に延ばす、またそれらの武器を必要な時にすぐさま使用する、という意味を込め「No VAIVT, No Patency. 全ては透析患者さんのために」をテーマとし、当会初の試みとなる OPE 室から現地会場を結んで手術模様をライブ中継し、会場へ来られない全国の参加者には Web で配信を行いました。また、臨床工学技士のエコー検査が可能となったため、エコーハンズオン展示を行うなど、盛り沢山の内容をお届けいたしました。多くの皆様にご参加、ご来場いただき、最終的に 870 名と予想をはるかに上回る参加者にご登録をいただき、現地会場ではとても活発な討論が行われ、大変有意義で大盛況の内に幕を閉じることができましたことをご報告申し上げます。

【開催内容】

- ライブセミナー1: Just do it!! No IN.PACT, No Impact.
- ライブセミナー2: Just do it!! 今でしょ! ステントグラフト
- ランチョンセミナー1: What's prep??
- ランチョンセミナー2: What's TCC??
- スイーツセミナー: VAIVTalk in YOKOHAMA
- スペシャルシンポジウム1: 俺の VAIVT!! ~Who is the standard?~
- スペシャルシンポジウム2: THE 閉塞治療
- ハンズオンセミナー1~4: 機能(形態)評価×2、エコー下穿刺×2
- ワークショップ1: 私の失敗とそのリカバリー
- ワークショップ2: この中心静脈病変、どう治療する? 私の治療戦略
透析患者の中心静脈病変および血管形成術 (VAIVT) に関する実態調査報告
- 一般演題 1~5: 28 演題
- ポスター発表: 13 演題